

## Press Release

### ロングリーチグループ カフェ・ベローチェ事業の取得について

【東京 / 香港 2020年1月7日】 独立系投資会社ロングリーチグループ(以下、「ロングリーチ」)は、売主と、株式会社シャノアール(以下、シャノアール)の株式の譲受につき合意致しましたので、お知らせいたします。

シャノアールは、「心地よい日常を文化にする。」という企業理念の下、お客様に日常的に喜んで頂ける商品やサービス、心地よい空間を提供することで、1965年の創業以来、日本を代表するカフェチェーンとして国内の喫茶店・カフェ業界を牽引してきました。セルフサービス式の「カフェ・ベローチェ」を主とした高い認知度を誇るブランドを有し、現在日本全国に190を超える店舗を展開しております。

ロングリーチは、シャノアールが有する高いブランド力に加え、高品質なコーヒーを迅速に提供する高度なオペレーション力や、お客様が居心地よく過ごすための快適な空間を提供するサービス力を高く評価しております。又、商品メニュー・キャンペーンの拡充や地方を含む全国への新規出店拡大により、更なる成長のポテンシャルがあるものと考えております。ロングリーチは、フルサービス喫茶店業態で国内第2位の規模を誇る珈琲館や国内ファーストフードチェーンとして高いブランド力を有するウエンディーズ・ジャパン/ファーストキッチン等、カフェ・外食事業に対する投資実績、成功事例を豊富に有しております。これらを通じて培った経験を基に、戦略立案・実行ノウハウ等の経営資源を提供するなど、あらゆる面から最大限の支援を行うことにより、シャノアールの強みや特徴を活かしながら事業全体の更なる成長を加速して参ります。

なお、今回のシャノアールへの投資は、2018年に行った珈琲館への投資に引き続き、特徴あるコンシューマー事業への投資と価値向上に注力するロングリーチグループの方針に一致したものです。

###

#### **ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)**

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本におけるコンシューマー関連、産業テクノロジー、ビジネスサービス、金融サービスの各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約18億ドル規模の3ファンド(第1号・第2号・第3号)を運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しております。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドおよび東京拠点の株式会社ロングリーチグループにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の皆様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでまいります。